

2018年6月 第15号



認定看護師委員会委員長 ご挨拶

感染管理認定看護師

平成30年度となり、3か月が経過しました。4月から部署が変更になった認定看護師もおりますので、活動一覧を6月中に配布できるように準備をしております。相談等の際には、「こんなことを聞いたら恥ずかしい」「分野が違うかも」等の心配は無用です。認定看護師のネットワークから、新しい方向性が見いだせる可能性もあります。

13分野23名の認定看護師が、ベッドサイドケアの質向上に貢献していきたいと考えております。ぜひ私たちを活用して下さい。

今年度の予定:認定看護師実践報告・看護フェア

平成30年度認定看護師所属一覧

救急看護	救命救急センターNS
皮膚・排泄ケア	看護部
	6階東NS
	看護部
集中ケア	9階東NS
	ICUNS
緩和ケア	緩和ケア診療部
	6階西NS
	5階西NS
がん化学療法	看護部
	5階西NS
乳がん看護	5階東NS
感染管理	感染制御部
	9階東NS
糖尿病看護	外来NS
	外来NS
	7階東NS
手術看護	手術部NS
新生児集中ケア	NICU
	NICU
	NICU
摂食・嚥下障害看護	外来NS
脳卒中リハビリテーション看護	10階東NS

活動報告

緩和ケア認定看護師

ELNEC-J研修会(エンド・オブ・ライフ・ケア)今年も開催します!

昨年度より、当院主催でのELNEC-J研修を開催し、院内や院外(市内、帯広等)の看護職18名が修了しました。

研修では、人生の最期の時間を大切に過ごせるような看護や看取りのケアを講義、DVD、GW等で体系的に学べる内容で好評でした。当院の緩和ケア認定看護師3名とがん看護専門看護師が講師、ファシリテーターとなり、全人的ケア、症状緩和、価値観を大切にしたい意思決定支援等の具体的な実践を盛り込んでいます。

今年は11月に開催予定です。アドバンス・ケア・プランニングを国内で先駆的に発信した緩和ケア医師の講義も特別編で準備しています。皆さんの参加を心よりお待ちしております!





すぐに活かせるベッドサイドケア

どこの病棟でも接する機会が多い患者さんについて専門分野からベッドサイドケアのポイントを紹介します！



化学療法の副作用による外見への影響

がんによる外見の変化（脱毛、色素沈着、湿疹、手足症候群等）は、病気や死の象徴として、常に患者に病気を意識させ他者と対等な関係でいられなくなる恐れや、「自分らしくなくなった」という他者からの評価低下の懸念につながります。

外見の変化への思いを話してもらえる環境作りが大切です。患者さんもその内面にある気持ちの整理ができます。単に「きれいになる」ではなく、「生活の質を保つ、生きる望みができる」という社会的、精神的ケアにつながります。



仕事ができない

人に会えない
外に出られない



先生は抗がん剤治療を優先しなさいと言っている



これらの副作用には、軟膏対処やウィッグの紹介、化粧の仕方などの指導をします。その時に、「この副作用で気がかりや困っていることは何ですか？」とぜひ聞いてください。具体的なケア方法を知りたい方は連絡をいただければと思います。

がん化学療法認定看護師

できている？尿道留置カテーテルのアタリマエ

尿道損傷防止

✓ 正しく固定する



血行障害やカテ移動・牽引による粘膜損傷を防ぎます
固定テープは毎日位置をずらして貼り替えましょう

汚染防止

- ✓ バッグを床に付けない
- ✓ 尿破棄時は排出口を拭き取る
- ✓ フィルターを尿汚染したままにしない



早期抜去可能か毎日検討

- ✓ カテ留置の適応か判断する
- ✓ 尿失禁患者の看護の代替にしない

尿道留置カテーテルの適応

1. 急性の尿閉、尿道閉塞
2. 重篤患者の正確な尿量測定
3. 特定の周手術期（泌尿器・生殖器疾患など）
4. 仙骨・会陰部の開放創保護
5. 患者を長期固定する場合（例：胸椎または腰椎が潜在的に不安定骨盤骨折など多発外傷の場合）
6. 終末期ケアでの苦痛の緩和

尿流の停滞（逆流）防止

✓ バッグは膀胱より低い位置

- ✓ チューブの【ねじれ】×
- 【たわみ】×



カテ留置中は確実な陰部洗浄を

- ✓ 便失禁の度に陰部洗浄する
- ✓ 尿道口の汚染や損傷がないか、その都度確かめる



感染管理認定看護師

院内感染で最も多い40%を占める尿路感染。時には敗血症を引き起こします。平時の管理方法が重要です。